第10講　日本語記述(2)

Step　1・2

1　次の英文を読んで，あとの問いに答えよ。

There was a small town in the north of Japan. Only seven thousand people lived there. This town didn't have much money to make their lives much better. There were not many people working in the town hall. But they worked very hard without holidays to make life in the town better. The town people thanked them very much, so they helped the town hall through volunteer activities. Some of them cleaned the roads and others made the chairs for people waiting for trains at the station. Everyone in the town worked together for their town.

In this town there was a very small library and there were not many books there. The town people wanted a big library. They knew it was very expensive to build a library building. They also knew the town hall didn't have enough money to build one. There was an old building in the town. It was built 40 years ago. Then people working for the town hall decided to use it as a town library. They asked people all over the country to give used books to the town hall. Then the town hall got many books it needed for the library. The town people also helped the town hall to make their library. For example, they cleaned the old building and arranged the books. Thanks to many used books and the help of the town people, the town had a new big library. These small efforts of many people made the town library.

Here is another small effort of many people on the Internet. There is a website that has pictures of many things. These are the things people do not use anymore. When they don't need a thing, they take a picture of it and send the picture to the website. Then the website shows the picture on the Internet. If people find a thing they want to use, they can borrow it from the person who has it. When they finish using it, they send it back. Then other people find and borrow it on the website. There are two good things about this website. You don't need money to borrow a thing. You don't have to dump the things you don't need anymore. This system has just started on the Internet, but it will be more popular.

Now you have learned the examples of the town library and the website. There are many other activities to use things again. But do you always have to join them? The

answer is “No.” There are simple and easy things you can do. Look at things around you. When you dump some of them, please think like this, “Can I still use this?” When you buy something new, please ask yourself, “Do I really need this?” These are just a few examples. It is important to think about the things you can do from your own view. You don’t have to do a big thing. You can do small things. If all of you begin to do small things, they will become a big thing someday.

（注） arranged　arrange ～（～を並べる）の過去形　　effort(s)　努力
website　ウェブサイト（インターネット上で情報を公開している場所）

(1)　町役場の人々が新しい図書館のために行ったことが２つ述べられている。それらを日本語で書け。

(2)　本文中にウェブサイトを利用するときの利点が２つ述べられている。それらを日本語で書け。

(3)　物を大事にするために，簡単にできることが例として２つ述べられている。それらを日本語で書け。

【福井県】

Step 3

2 次の文章を読んで，あとの各問いに答えなさい。

Kumi is fourteen. She likes dancing and goes to a dancing class in the community center every Sunday. She has some friends there. Haruto is one of them.

One Sunday in the garden of the community center, Kumi and Haruto were sitting on a bench. A woman came out from the community center with some elderly people. They sat next to Kumi and Haruto. The woman said, "Oh! Kumi." She was a woman living near Kumi's house. Kumi said, "Hello, Ms. Aoki. Are you working here?" She answered, "No. I sometimes come here to talk with elderly people and write *haiku* with them." One of the elderly people, Mr. Ikeda, said, "We can have a good time with people here." Another elderly woman, Ms. Kita, said, "I sometimes see you here." Kumi said, "Yes, we come here every Sunday." They enjoyed talking. After the elderly people left, Haruto said to Ms. Aoki, "It was fun to talk with them." She said, "In two weeks we'll come here again. How about joining us?" Kumi and Haruto said, "Sure."

One week later, Kumi and Haruto talked about the elderly people after they practiced dancing. He said, "I want to do something they can enjoy. What can we do?" She said, "I have an idea. Let's show our dancing to them." ① He agreed.

The next week, Kumi and Haruto went to the community center and showed their dancing to the elderly people and Ms. Aoki. They smiled and looked happy. When Kumi and Haruto left, Kumi said to Ms. Aoki, "Do you think the elderly people enjoyed our dancing?" She answered, "I'm glad because you showed us your dancing. Well, they tried to beat time with their hands, but it was difficult for them. Did you see that?" Kumi answered, "No...." Haruto said, "We should know more about the elderly people." Kumi said, "Right."

Kumi and Haruto visited the community center a few times after that. The elderly people welcomed them. Mr. Ikeda said to them, "When my daughter was small, I often enjoyed her favorite kind of dancing with her." Haruto said to Ms. Kita, "What's fun for you?" She said, "I like singing songs and sometimes enjoy it with my grandchild." Kumi and Haruto were happy to know more about the elderly people and talked a lot about what to do. Kumi said to Haruto, "② I want to do something the elderly people can join." Haruto said, "I think so, too."

(One month later)

The elderly people were sitting on chairs in the community center. Haruto said to

them, “Let’s raise our hands and wave them.” Ms. Aoki said to Kumi, “This kind of dancing is wonderful.” Kumi said, “Thank you. We made the dancing easier for the elderly people.” Then, Ms. Kita started singing a song in front of everyone. Ms. Aoki was surprised to see her. Kumi said, “We also asked Ms. Kita to sing a song for the dancing.” Ms. Aoki smiled. The elderly people began to beat time with their hands. Ms. Kita said to everyone, “Now let’s enjoy dancing together.”

（注） dancing　ダンス　　community center　コミュニティーセンター，公民館
garden　庭　　bench　ベンチ　　elderly　年配の　　In two weeks　2週間後に
beat time with their hands　手拍子をとる　　welcomed ～　～を歓迎した
grandchild　孫　　wave ～　～を振る

⑴　下線部①に He agreed. とあるが，Haruto はどのようなことをすることに賛成したのか，その内容を具体的に日本語で書きなさい。

⑵　下線部②に I want to do something the elderly people can join. とあるが，Kumi と Haruto は年配の人々が参加できるように，どのようなことをしたのか，Kumi が言ったことから，具体的に2つ日本語で書きなさい。

【三重県】

第10講　日本語記述(2)

Step　1・2

1 (1) 40年前に建てられた古い建物を利用した。・全国の人々に中古の本を〔ゆずって〕くれるように頼んだ。(それぞれ同意可)　(2) 物を借りるのにお金を必要としない。・もう必要でなくなった物を捨てる必要がない。(それぞれ同意可)　(3) 物を捨てるときに，まだ使えるのではないかと考えてみること。・何か新しい物を買うときに，本当に必要か自分自身に尋ねてみること。(それぞれ同意可)

≪解説≫

(1) 第2段落を見る。40年前に建てられた古い建物を利用し，全国の人々に古本をゆずってくれるように頼んだ。

(2) 第3段落の最後から2文目と3文目を見る。

(3) 第4段落の7文目と8文目を見る。

≪全訳≫

日本の北部に小さな町がありました。そこにはたった7000人しか暮らしていませんでした。その町には彼らの生活をはるかによくするためのお金があまりありませんでした。そこの町役場で働いている人はあまり多くありませんでした。しかし彼らは町の暮らしをよりよくするために休日なしでとても熱心に働きました。町の人々は彼らにとても感謝していたので，彼らはボランティア活動を通じて町役場の手伝いをしました。道路掃除をする人もいれば，駅で電車を待つ人々のためのイスを作る人もいました。町のみんなが自分たちの町のためにいっしょに働いたのです。

この町にはとても小さな図書館があったのですが，そこにはあまり多くの本がありませんでした。町の人々は大きな図書館を求めていました。彼らは図書館の建物を建てるにはとても費用がかかることを知っていました。彼らはまた，町役場には図書館を建てるのに十分なお金がないことも知っていました。その町には古い建物がありました。それは40年前に建てられたものでした。すると町役場で働いている人々はそれを町の図書館として利用しようと決めました。町役場に古本をゆずってくれるように彼らは全国の人々に頼みました。そしてその町役場は図書館のために必要とする多くの本をゆずってもらいました。町の人々も彼らの図書館を作るために町役場を手伝いました。例えば，彼らは古い建物をきれいにしたり，本を並べたりしました。たくさんの古本や町の人々の手助けのおかげで，その町には新しくて大きな図書館ができました。多くの人々によるこれらの小さな努力によって町の図書館ができました。

ここにインターネット上での多くの人々による小さな努力がもう１つあります。多くの物の写真が掲載されているウェブサイトがあります。これらは人々がもう使わなくなった物です。物が必要でなくなると，それの写真を撮って，その写真をウェブサイトへ送ります。するとウェブサイトがその写真をインターネットに掲載するのです。もし人々が使いたい物を見つけると，所有している人からそれを借りることができます。使い終えると，彼らはそれを返却します。そして別の人がウェブサイトでそれを見つけて借りていくのです。このウェブサイトにはよい点が２つあります。物を借りるのにお金は必要ありません。もう必要でなくなった物を捨てる必要がありません。このシステムはインターネット上で始まったばかりですが，もっと人気のあるものになるでしょう。

さて，皆さんは町の図書館とウェブサイトの例を学びました。物を再び利用するという活動が他にもたくさんあります。しかし皆さんはいつもそれらに参加しなければならないのでしょうか？　その答えは「いいえ」です。皆さんにできるシンプルで簡単なことがあります。自分の周りにある物を見て下さい。それらのいくつかを捨てるときに，このように考えて下さい。「まだこれは使えるのか？」 何か新しい物を買うとき，「本当にこれが必要なのか？」と自分自身に問いかけて下さい。これらはほんの例です。皆さん自身の観点から皆さんにできることについて考えることが大切です。大きなことをする必要はありません。小さなことならできます。もし皆さん全員が小さなことをやり始めたら，それらはいつか大きなことになるでしょう。

Step　3

2 ⑴ 自分たちのダンスを年配の人々に見せること。（同意可） ⑵ 年配の人々のためにダンスをもっと簡単にしたこと。・Ms. Kita にダンスのために歌を歌ってくれるように頼んだこと。

≪解説≫

⑴ 直前のクミのせりふに注目。them は the elderly people を指す。

⑵ 最終段落でクミがアオキさんに言っているせりふに注目する。

≪全訳≫

クミは 14 歳です。彼女はダンスが好きで，毎週日曜日にコミュニティーセンターのダンス教室に行きます。彼女はそこに友だちが何人かいます。ハルトもその一人です。

ある日曜日にコミュニティーセンターの庭で，クミとハルトはベンチに座っていました。一人の女性が年配の人々数人と一緒にコミュニティーセンターから出てきました。彼女たちはクミとハルトのとなりに座りました。その女性は「あら！　クミ」と言いました。彼女はクミの家の近くに住んでいる女性でした。クミは「こんにちは，アオキさん。ここで

働いているのですか？」と言いました。「いいえ。私はときどき，年配の人々と話したり一緒に俳句を書くためにここへ来るのよ」と彼女は答えました。年配の人々の一人であるイケダさんは「私たちはここでみんなと楽しいときを過ごすことができるんだ」と言いました。別の年配の女性であるキタさんは「私はときどき，ここであなたたちを見るわ」と言いました。クミは「はい，私たちは毎週日曜日にここに来ています」と言いました。彼らは話をして楽しみました。年配の人々が去ったあと，ハルトはアオキさんに「みなさんと話すのは楽しかったです」と言いました。彼女は「2 週間後に，私たちはまたここへ来るわ。私たちに加わるのはどうかしら？」と言いました。クミとハルトは「もちろんです」と言いました。

1 週間後，クミとハルトはダンスを練習したあとで年配の人々について話しました。彼は「ぼくはみなさんが楽しめることをしたいな。ぼくたちに何ができるかな？」と言いました。彼女は「考えがあるわ。みなさんに私たちのダンスを見せましょう」と言いました。彼は賛成しました。

翌週，クミとハルトはコミュニティーセンターへ行き，年配の人々とアオキさんに彼女たちのダンスを見せました。彼らは笑って，楽しそうでした。クミとハルトはその場をあとにし，クミはアオキさんに「年配の人々は私たちのダンスを楽しんだと思いますか？」と言いました。彼女は答えました。「あなたたちが私たちにダンスを見せてくれてうれしいわ。そうね，彼らは手拍子をとろうとしていたけど，それは彼らには難しかったわ。それを見た？」 クミは答えました。「いいえ…」 ハルトは「ぼくたちは年配の人々についてもっと知るべきだね」と言いました。クミは「その通りね」と言いました。

クミとハルトはそのあと数回コミュニティーセンターを訪れました。年配の人々は彼らを歓迎してくれました。イケダさんは彼らに「私の娘が小さかったとき，私はよく，彼女のお気に入りのダンスを楽しんだんだよ」と言いました。ハルトはキタさんに「あなたにとって何が楽しいですか？」と言いました。彼女は「私は歌を歌うことが好きで，ときどき孫といっしょに楽しむのよ」と言いました。クミとハルトは年配の人々についてより多くのことを知ってうれしく感じ，何をしたらよいかたくさん話しました。クミはハルトに「年配の人々も参加できることをしたいわ」と言いました。ハルトは言いました。「ぼくもそう思うよ」

（1 か月後）

年配の人々がコミュニティーセンターでいすに座っていました。ハルトは彼らに「手を上げて，振りましょう」と言いました。アオキさんがクミに言いました。「こういったダンスはすばらしいわ」 クミは「ありがとうございます。私たちは年配の人々のためにダンスをもっと簡単にしました」と言いました。そして，キタさんがみんなの前で歌を歌いはじめました。アオキさんは彼女を見て驚きました。クミは「私たちはキタさんにダンスのた

めに歌を歌ってくれるようにも頼んだのです」と言いました。アオキさんはほほ笑みました。年配の人々は手拍子をとりはじめました。キタさんはみんなに言いました。「さあ，一緒にダンスを楽しみましょう」